

ヤシ繊維ネット付植生基材マット

# カンガルーマット 21

| 適用土質 | 砂質土 | 粘質土 | 礫質土 | 岩塊<br>玉石※ | 軟岩Ⅰ |   | 軟岩Ⅱ |
|------|-----|-----|-----|-----------|-----|---|-----|
|      |     |     |     |           | A   | B |     |
|      | ●   | ●   | ●   | ●         | ●   |   |     |

※岩塊・玉石まじり土で、その部分が30%程度のものです。



天然素材を使用。  
硬質土壌・風化軟岩に最適！



## 確実な緑化が可能！

大型の植生基材袋を25cmピッチで装着した薄綿付のマットで、硬質土や風化軟岩地でも長期にわたり安定し、植生基材吹付t=3cmと同等の緑化効果があります。

## 環境にやさしい天然素材

ヤシ繊維・分解性樹脂を主構成素材とした分解型の製品です。



## 標準規格

| 製品名        | 製品規格 |     |         | 金網 |    |    | ネット            |      | 1袋入数             |
|------------|------|-----|---------|----|----|----|----------------|------|------------------|
|            | 幅    | 長さ  | 植生基材袋間隔 | 線径 | 網目 | 種類 | 素材             | 色    |                  |
| カンガルーマット21 | 1m   | 10m | 25cm    | —  | —  | —  | ヤシ繊維・<br>分解性樹脂 | ブラウン | 10m <sup>2</sup> |

(注)有機ワッシャーは含んでいません。 ※ヤシネットは天然繊維のため、色が多少異なる場合があります。

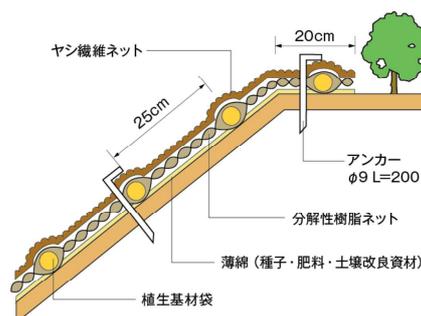
## 施工手順

- のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
- のり肩部を20cm程度巻き込み、薄綿の付いている面をのり面へ密着するように展開する。
- 左右の重ね幅は3cm程度、上下の重ね幅は15cm程度とする。
- マットは、植生基材袋を等高線状に展開する。
- 所定本数のリングアンカー・止め釘を規定の間隔・箇所に打ち込み密着させる。

注1) 降雨・強風時の施工は避けてください。

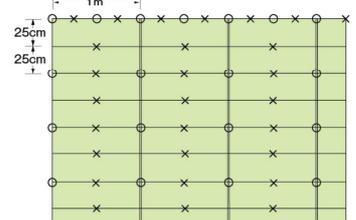
- 日陰で風通しのよい乾燥した場所に保管してください。

## 標準断面図



## 標準打設図

- アンカー (φ9 L=200)
- × 止め釘 (有機ワッシャー併用) L=150
- 植生基材袋



|                                   |      |
|-----------------------------------|------|
| 100m <sup>2</sup> 当たりの本数 (10×10m) |      |
| ○ φ9 L=200                        | 241本 |
| × L=150                           | 420本 |

アンカー・止め釘規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。